

# インドにおける持続可能な開発のための 伝統的農業：SATOYAMAのアプローチ

活動地域  インド



焼畑マーケットでの栽培作物調査

## 課題

焼畑をはじめとする伝統的土地利用には、北東インドで育まれた知的財産が詰まっているが、誤った固定観念と農村からの人口流出による消滅・劣化が懸念される。

## 目標

伝統的な農業が、生物多様性の保全や持続可能な開発を達成する手段としての役割を果たせるよう、伝統的な農業に対する正しい知識が広がる。



## 今後の展望

今年度完成した学術論文集を使い、当該地の伝統的農業である焼畑 (Jhum) についての正しい理解を広める。タイ・カレン族の焼畑を視察し、土地利用の文化・伝統の継承について知識交流を行う。

ひろげる助成

2年目

調査研究

## 活動内容と成果

- ①北東インドの焼畑に関する学術論文集を完成させた。編纂委員会メンバーと論文執筆者とのワークショップを開催 (対面とオンライン) して論文の質を高める。エクスカージョンで農家と知識交流
- ②焼畑に関するドキュメンタリーを地元のユースを動員して撮影し、英語版と日本語字幕版の短編ビデオを作成した
- ③ナガランド州ズニボト町で「焼畑マーケット」を開催。9村から農家100名が25の「露店」を出店。栽培する66種類の作物を持ち寄り、焼畑の農業生物多様性が記録された



ワークショップ参加者と農家との交流

焼畑に関する  
学術論文集編纂論文数 **12編**

主催イベント  
参加者数 (延べ数) **約140人**

今年度計画の達成度 **90%**

目標達成度 **70%**

## 苦労した点と工夫した点

### ■ 苦労した点

新型コロナウイルス禍の中で人が移動したり集まることが制限される中、知識交流をどう進めるか。

### ■ 工夫した点

近隣地でイベントを開催する、オンラインを活用する、州内の先進地を探し視察するなど、移動・集合を減らした知識集積を図った。

Darbari Seth Block, IHC  
Complex, Lodhi Road, New  
Delhi, India  
電話 : +91-11-24682100  
E-mail : mailbox@teri.res.in  
HP : <https://www.teriin.org/>

